



VOL.45

男と女のいきいきコラム



子どもと一緒に

春のうつらかな陽気に包まれながら庭先で遊ぶ子どもたち。子どもの相手をすると言いつつ縁側でうたた寝をする夫。2回目の洗濯物を干す私。うたた寝、洗濯・・・これは役割分担？なんて疑問が脳裏を過ぎつたら、無理をしているサインです。うたた寝する夫を起こしてみるのは悪くありませんが、子どもたちを呼んでみるのはいかががでしょうか？

洗いたてのTシャツにハンガーを通すのも、バスタオルが風で飛ばないように洗濯バサミで留めるのも、子どもたちは遊びと同じくらい楽しそうにこなします。そして日も落ちるころ、太陽の光を浴びてカラリと乾いた洗濯物を畳む時は、もっと楽しそう。お父さんのズボンをはいてみたり、バスタオルをマント代わりにしてみたり、遊んでばかりと思いきや、意外にしっかりと畳んであります。

洗濯だけでなく、食事の後片付けや掃除など、子どもたちは家事を未知の経験として楽しむことができます。そして、「家事はお母さんがする

事」「女性の方が家事に向いている」といった先入観を持っていないため家事をする習慣を持つことに抵抗がありません。生活習慣は、親から子へ、子から孫へと伝えられていきます。男の子、女の子にかかわらず、皆で協力して家事をする習慣を持つ家庭の子であれば、将来自分の家庭を持った時にも、その習慣を發揮して子に伝えていくことでしょう。

お父さんの家事や育児の割合は、徐々に高まりつつあるといわれていますが、本当なの？と首をかしげなくなるお母さんは、子どもと一緒に家事を楽しむことで、心の負担を軽くしてみてはいかがでしょうか。

ひとりで悩まないで!!

岐阜県男女共同参画プラザ
「電話相談専用ダイヤル」

☎058-278-0858

日曜～木曜

(祝日・年末年始を除く)

9:00～12:00、13:00～17:00

段尻巻古墳は、乙塚古墳の北西約60mに位置する円墳です。

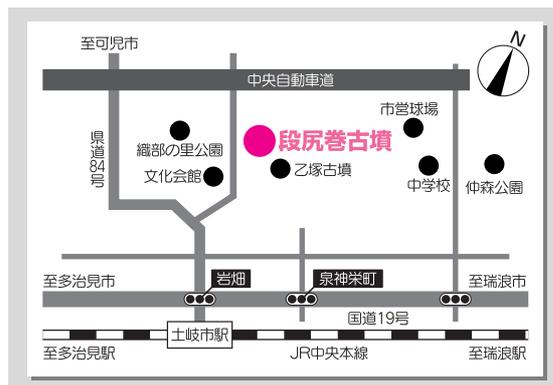
現状では直径約20.0m、高さ約4.1mを測りますが、削平のため墳形がやや損なわれています。

石室は、南に向かって開口する横穴式石室です。石室の規模は、全長9.1m以上、玄室の長さは、約3.6m、幅約1.6m、高さ約1.8m、羨道の長さは2.8m以上、幅約1.3m、高さ約1.8mです。

前庭部は、側壁が0.2m開き、長さ2.4m、幅1.4mとなっています。

奥壁には、幅約1.6m、高さ1.6mの一枚岩を用いており、側壁は奥壁側で3段、玄門側で4段に石材を積み上げています。大半は花こう岩を使用していますが、一部にチャートの円れきが使用されている点が乙塚古墳と共通しています。

7世紀前半から中ごろに造営されたと考えられています。



第24回

施設紹介

段尻巻古墳